

クボタグループは「食料・水・環境」分野で世界に貢献します。

人類の生存に欠かすことのできない食料・水・環境。
クボタグループは、優れた製品・技術・サービスを通じ、豊かで安定的な食料の生産、安心な水の供給と再生、快適な生活環境の創造に貢献し、地球と人の未来を支え続けます。



クボタ・グローバル・ループ

編集方針

本レポートは、クボタグループの世界的視野に立った事業・CSR活動をステークホルダーの皆様によりわかりやすく報告することを目的に編集しています。

クボタグループは、世界の持続可能な開発の目標であるSDGs*の内容も踏まえ、事業活動を通じてグローバルな課題の解決にチャレンジしています。



* SDGs(Sustainable Development Goals)の詳細については、国際連合広報センターのWebサイトをご覧ください。

<http://www.un.org/development/desa/dest/2030agenda/>

ダイジェスト版とフルレポート版の関係について

■ダイジェスト版
クボタグループの全体像を把握していただきやすいようにビジュアル中心にご紹介しています。

■フルレポート版
事業・CSR活動の詳細について網羅的に情報を開示しています。

<http://www.kubota.co.jp/report/>

報告対象期間

2017年1月～2017年12月
※一部、上記期間外の事柄についても記載しています。

報告対象組織

原則として、クボタグループすべてを対象としています。
※一部、クボタ単体を対象としている場合は、その旨記載しています。

Contents

KUBOTA REPORT 2018

事業・CSR報告書(ダイジェスト版)

■トップメッセージ02

■社会課題に引き続ききたクボタ

～事業・製品の変遷～

社会課題に応じて築いた事業の礎03
 社会の発展にもなう課題への取り組み04
 グローバルな社会課題に挑戦する企業へ05
 世界的な課題であるSDGsの達成に向けて06
 クボタグループがめざす方向性07
 企業理念・グローバル体制08

【特集】“Global Major Brand Kubota”の実現に向けて
～SDGsへの取り組み事例～

〈食料〉世代を超えて農家の暮らしを支える
(アジア)09
 〈水〉雨の降らない砂漠の街に水を安定的に届ける
(中東諸国)11
 〈環境〉古き良き街並みを守りながら都市を発展させる
(欧州)13
 世界各地のSDGsへの取り組み事例15

■経営・事業報告

財務の状況17
 クボタグループの主要製品(機械部門)19
 クボタグループの主要製品(水・環境部門)21
 事業概況22

■CSR実践報告

〈Environment〉環境への取り組み23
 〈Social〉社会への取り組み25
 〈Governance〉ガバナンスへの取り組み27

■企業プロフィール

未来に引き継がれるクボタの精神29
 会社概要30

TOP MESSAGE

トップメッセージ

SDGsを羅針盤とし、「グローバル・メジャー・ブランド クボタ」実現への道を進んでまいります。

クボタは、1890年(明治23年)の創業以来、水道用鉄管による近代水道の整備、農業機械による食料増産と省力化など、暮らしと社会に貢献するさまざまな製品を世に送り出してきました。今日、世界は人類の生存に欠かすことのできない食料・水・環境の分野で多くの課題を抱えています。食料・水・環境を一体のものとして捉え、優れた製品・技術・サービスを通じて社会の課題を解決し、地球と人の未来を支え続けることが私たちの使命と考えます。

現在、クボタグループは「グローバル・メジャー・ブランド(以下、GMB)」の実現をめざしています。それは、単に売上や利益で世界のトップになることではなく、「最も多くのお客様から信頼されることによって、最も多くの社会貢献をなす企業(ブランド)」になることです。

2015年に国連は、国際社会の共通目標として「飢餓をゼロに」、「安全な水とトイレを世界中に」など17に及ぶSDGs(持続可能な開発目標)を決議しました。SDGsがめざす方向性は、「For Earth, For Life」を標榜し、食料・水・環境分野において世界への貢献を果たす「GMBクボタ」がめざす方向性と同じであると認識しております。

また、現在の事業の推進だけではなく、SDGsへの取り組みを通じて、新たな事業機会を獲得し、CSR経営をレベルアップすることは、「GMBクボタ」の実現に大きく寄与すると考えています。

国・地域・部門を越えてクボタグループが一丸となって、今まで以上にお客様や社会から信頼される企業をめざしてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2018年3月

株式会社クボタ
代表取締役社長

木 股 昌 俊

